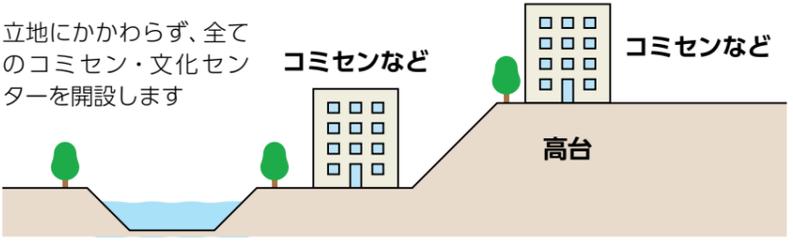
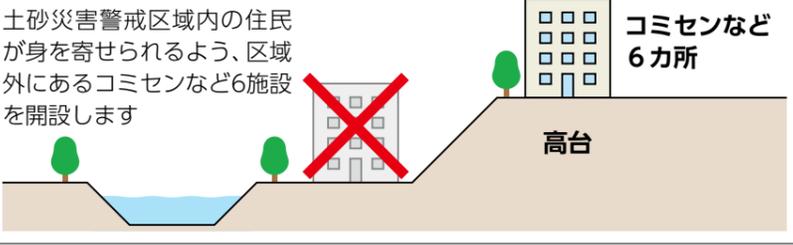
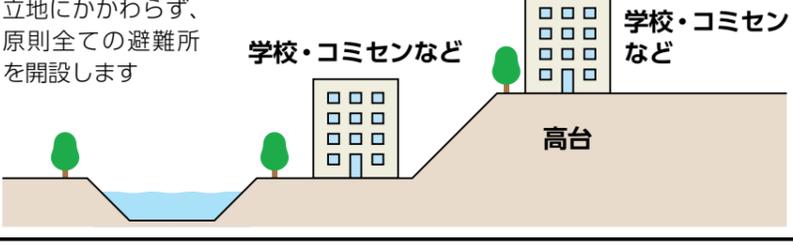


災害種類別の避難所のイメージ

災害の種類など	開設する避難所	開設される避難所のイメージ	「マイ避難所」の例
風水害	相模川の浸水害に対し警戒レベル3以上を発令する場合 市域東側（東柏ヶ谷・柏ヶ谷・上今泉・国分北・国分南・望地・勝瀬・大谷北・大谷南・浜田町・国分寺台・杉久保北・杉久保南・本郷）の避難所 ※市域西側の避難所（上記以外）は緊急時のみ使用	高台にある市域東側の避難所を開設。市域西側の避難所は切迫した危険から緊急時に身を寄せるための指定緊急避難場所として使用できます 	高台にある ・親戚、知人宅 ・駐車場（車中泊） ・避難所 ・ホテル など
	一時的な風水害に対し警戒レベル3以上を発令する場合 全てのコミセン・文化センター ※門沢橋コミセンは大規模改修工事のため除く ※災害の状況で小中学校を開設することがあります	立地にかかわらず、全てのコミセン・文化センターを開設します 	・親戚、知人宅 ・駐車場（車中泊） ・避難所 ・ホテル など
	土砂災害に対し警戒レベル4を発令する場合 上今泉コミセン・国分コミセン・大谷コミセン・杉久保コミセン・本郷コミセン・勝瀬文化センター	土砂災害警戒区域内の住民が身を寄せられるよう、区域外にあるコミセンなど6施設を開設します 	土砂災害警戒区域外にある ・親戚、知人宅 ・駐車場（車中泊） ・避難所 ・ホテル など
地震	原則、全ての小中学校・コミセン・文化センター	立地にかかわらず、原則全ての避難所を開設します 	・親戚、知人宅 ・避難所 など

避難所へ行くときは

自身の備え

不特定多数の人が集まる避難所は、密になる可能性が高くなります。避難所内では必ずマスクを着用しましょう。食料などの非常用持ち出し品に加えて感染予防品を備蓄しておきましょう。



- 感染予防品
 - マスクなど飛沫飛散を防止できるもの
 - 手指消毒薬・うがい薬・せっけん
 - ウエットティッシュ・使い捨て手袋
 - 体温計
 - レジャーシート、簡易テントなど人との距離を確保できるもの
 - スリッパ

避難所 Q & A



Q 食料と飲料・寝具は持っていく？

A 食料・飲料は各自の適量を持参してください。調理必要な物や、においが少ない物が適しています。寝具は必要に応じて毛布やフッシーションなどを持参してください。

Q 避難所に着いたらどうする？

A 受け付けで検温と体調に関する質問に答えてください。居住エリアではグループごとに距離を保ちながら区分けされたスペースで過ごします。避難所運営の積極的な手伝いにご協力ください。

Q トイレは使用できる？

A 避難所設置のトイレは使用できますが、数に限りがあるため混雑が予想されます。万が一の場合に備えて、トイレ袋などを用意しておきましょう。スリッパがあると衛生的です。



Q 持っていくと便利なものは？

A 着替えやタオル、ビニール袋、スリッパ、上履き、スマートフォンなどの充電器です。充電器は停電時でも利用できる乾電池式のものの方が便利です。



防災トピックス

訓練を実施

新型コロナウイルス禍での避難所開設に備え、避難所担当職員の訓練を行いました。感染予防対策や避難者の健康状態に応じた区分けなどの手順を確認しました。



新たな備蓄

避難所で発熱やせきなどの症状がある人を区分けするためのテント、風水害で浸水した地域に取り残された人を救助するための水難救助用ボートを新たに備蓄しました。



地域の避難場所拡大を検討

市と各自治会は、自治会館や公民館などを避難場所として利用できるよう検討しています。避難所の補助的な役割で活用することが目的です。地域の避難場所を拡大することで、コミセンや学校などの避難所予定施設(32カ所、県立高校などの補完避難所(5カ所)の「3密」を避けることができます。